



取扱説明書

富士電機硬貨・紙幣釣銭機ECS-777

CSC777（硬貨釣銭機）

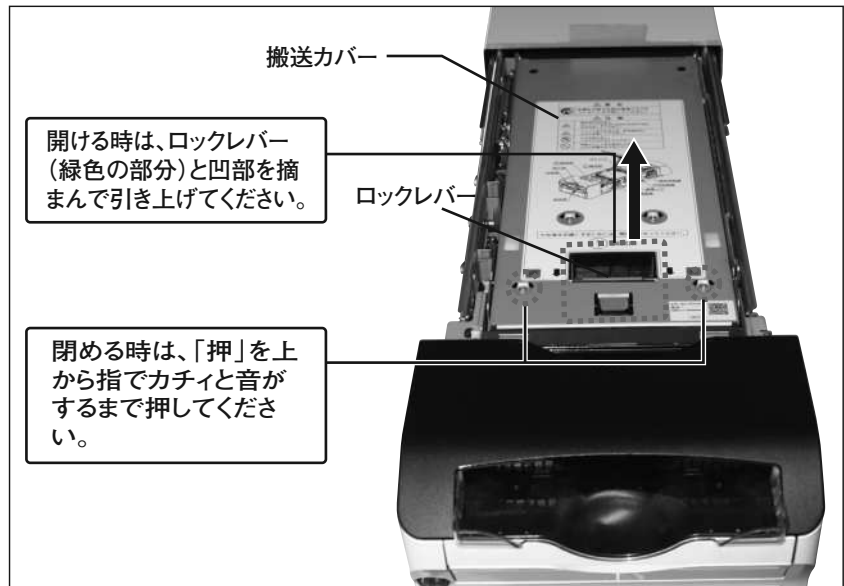
CSB777（紙幣釣銭機）

紙幣の詰まり解除方法

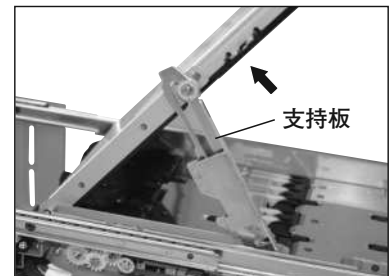
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

8.5 紙幣部搬送路の開閉の仕方

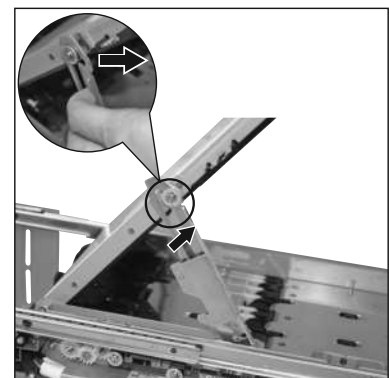
- ① 鍵を〈保守〉の位置にして紙幣ユニットを引き出し、搬送部カバーのロックレバー①を摘み上へ持ち上げてください。



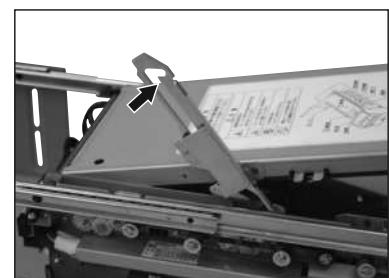
- ② 搬送部カバーを上まで持ち上げると、支持板で固定され開いた状態を保持します。



- ③ 閉める場合は、支持板を後ろから押しながら搬送部カバーを少し持ち上げるとロックが外れますので、支持板を押しながら下へ下ろしてください。



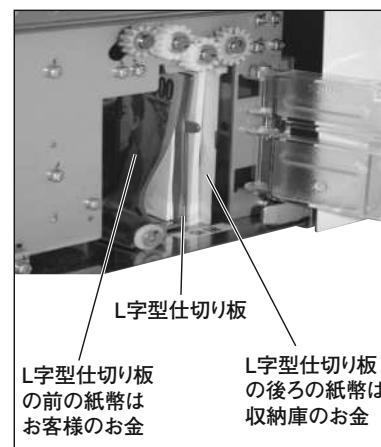
- ④ 途中で再度ロックが掛かりましたら、③と同じ方法でロックを解除して、搬送部カバーを閉じてください。



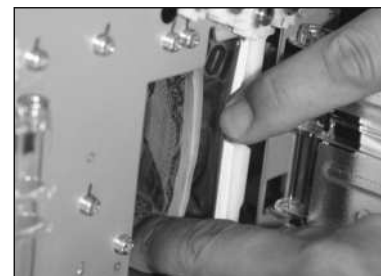
8.6 一時保留紙幣の取り除き方

- ① 入金時、計数の終わった紙幣は収納庫（千円庫、または混合庫）に入りますが、収納庫のお金とはL字型の仕切り板で区切られ、お客様のお金（一時保留紙幣）と収納庫のお金（収納紙幣）に区別されます。

入金時紙幣詰まりが発生した場合は、一時保留紙幣も取り除く必要があります。



- ② 一時保留紙幣を引き抜くときは、L字型仕切り板を抑えて紙幣を引き抜いてください。なお、誤って収納庫のお金を引き出さないようにしてください。在高が合わなくなります。



- ③ 上記処理後は、必ず精査の実施をお願いします。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

8.9 紙幣入金・補充時の詰まり解除方法

収納庫へ入りかけて止まっている紙幣を取り除きます。頭だけ出ている手で引き抜けない場合は、ローラーを指で手前に回すと出てきます。半分位出てきたところで手で引き抜いてください

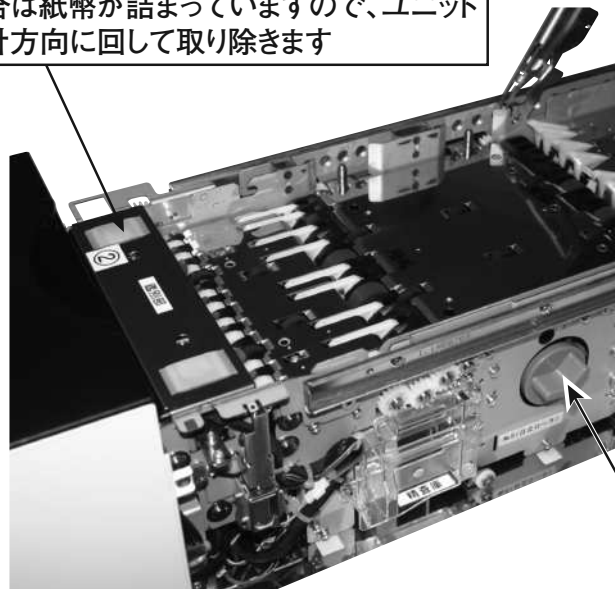
入金口の滞留紙幣を取り除きます

搬送路にある紙幣を取り除きます

出金口のリジェクト紙幣を取り除きます

千円庫、混合庫の2つの金庫の蓋を空け、L字型の仕切りの内側に一時保留紙幣が有る場合、収納庫側(L字の背中側)の紙幣が一緒に出てきてしまわない様、もう一方の手で押さえながら引き抜いてください

鑑別部が持ち上がらない場合は紙幣が詰まっていますので、ユニット横に有る緑色のレバーを時計方向に回して取り除きます

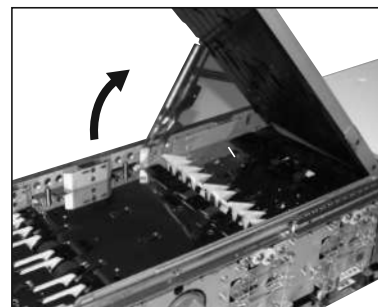


紙幣ノブ

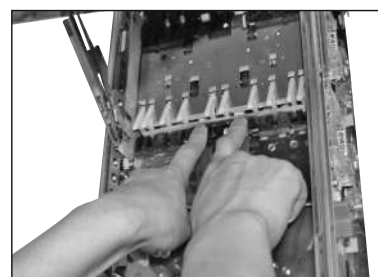
- ① 詰まり発生時、「ピピピピピ」と連続音が鳴り、お知らせランプが赤色点灯します。操作パネルの「取消／復旧」スイッチを押して、連続音を止めてください。
- ② LED表示部のエラーコード、またはLCD表示部のガイダンスを見て、紙幣部、硬貨部のどちらでエラーが発生したか確認します。

(1) エラーコード「b L. E-○○○」が表示された場合

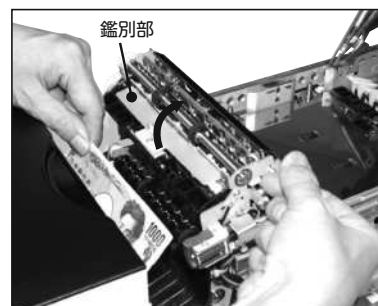
- ① 硬貨も同時に投入されている場合は、硬貨キャンセル口に硬貨が戻ります。
取り除いてPOSのテーブルに置いてください。
- ② 紙幣ユニットを引き出します。
ユニット鍵を紙幣ユニット錠に差し込み、保守（右）側に回しますと紙幣ユニットが引き出せます。
- ③ 「搬送部①」の緑色のラッチと凹部を摘まみ上に持ち上げ、搬送路に詰まっている紙幣を取り除きます。（搬送路の開閉はP28参照）



- ④ 収納庫出入口のゲート部分に紙幣が挟まっている場合は、指でフィードローラを手前に回して紙幣を取り除きます。



- ⑤ 鑑別部を手前から奥に開きます。
開かない場合は、紙幣が挟まっていますので、ユニット右側面の緑色のノブを時計方向に回して搬送路側へ紙幣を出して、取り除いてください。



ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ⑥ 入金口を開いて紙幣が挟まっていないか確認してください。
紙幣が挟まっていたら取り除いてください。



- ⑦ 先に投入された紙幣が出金口に返却されている場合がありますので、必ず出金口も開いて確認してください。



- ⑧ 紙幣ユニット右側面の千円庫と混合庫の扉を開いて一時保留紙幣（L字仕切り板の前側の紙幣）がありましたら取り除いてください。

注）収納庫紙幣（L字仕切り板の後ろ側の紙幣）は引き出さないでください。



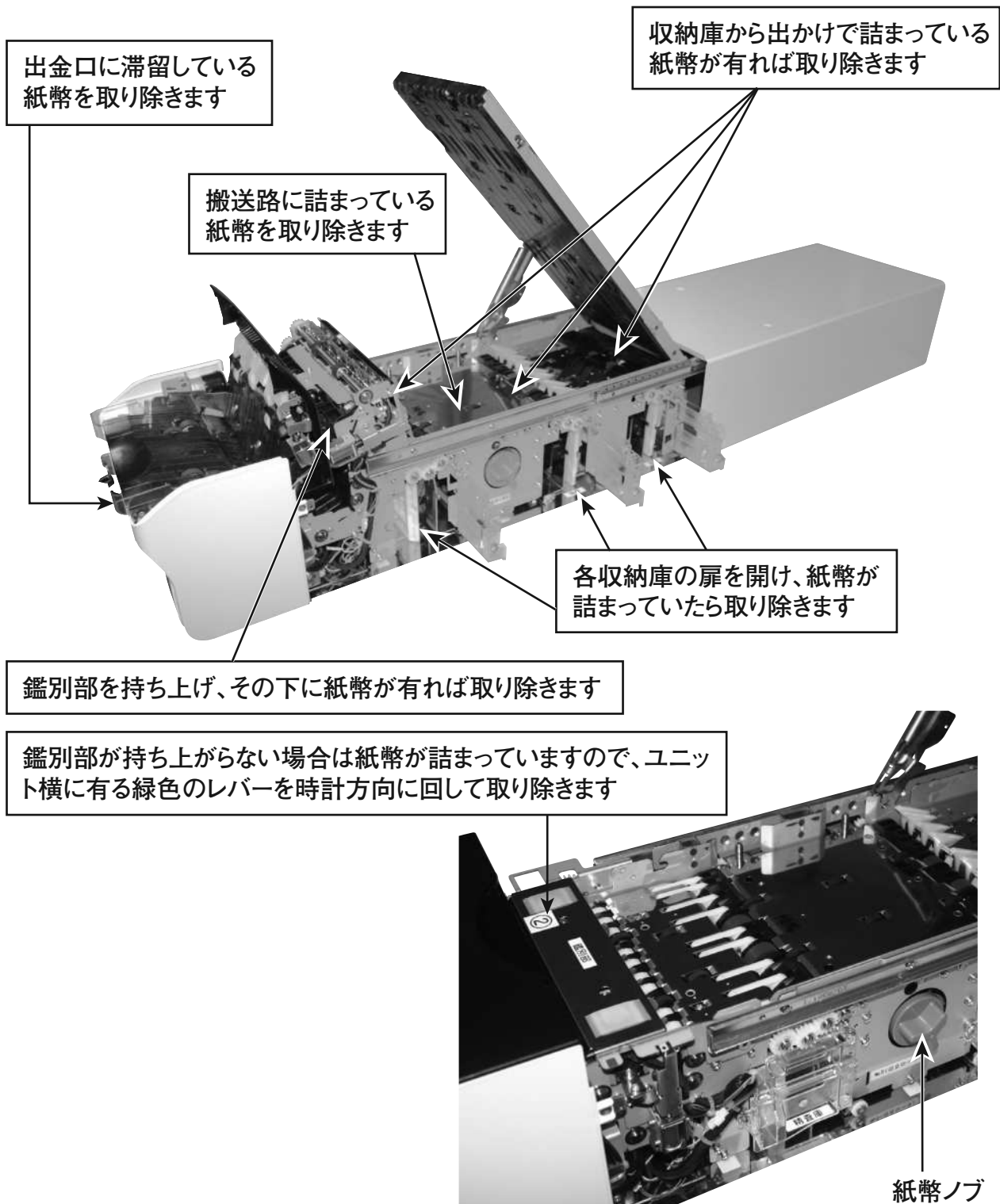
- ⑨ 紙幣部を戻して、操作パネルの「取消／復旧」スイッチを押して釣銭機をリセットしてください。

- ⑩ 釣銭機のリセットが完了しましたら、お客様からお預かりした金額を手打ちして取引を完了させます。

紙幣・硬貨はドロアで保管して後でわかるように管理してください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

8.10 紙幣出金・回収時の詰まり解除方法

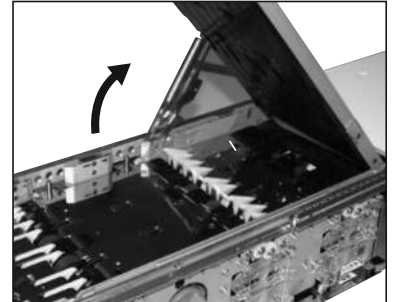


- ① 詰まり発生時、「ピピピピピ」と連続音が鳴り、お知らせランプが赤色点灯します。操作パネルの「取消／復旧」スイッチを押して、連続音を止めてください。
- ② LED表示部のエラーコード、またはLCD表示部のガイダンスを見て、紙幣部、硬貨部のどちらでエラーが発生したか確認します。

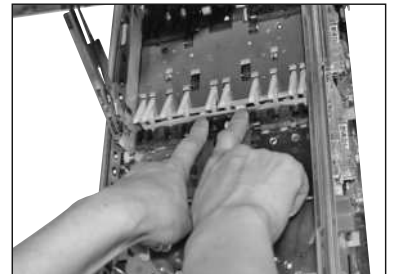
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

(1) エラーコードは「b L. E-○○○」が表示された場合

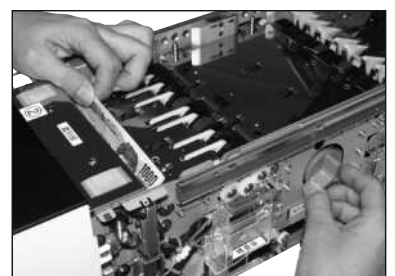
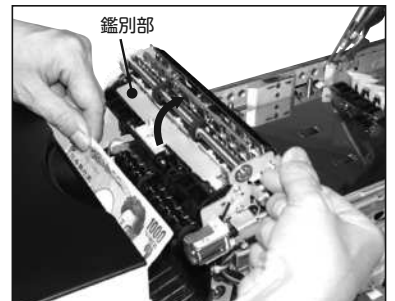
- ① 紙幣部で詰まりが発生した場合でも、硬貨は硬貨出金口に出金されますので、金額を確認してください。
不足している紙幣はドドアより出してお客様へお渡しします。
- ② 紙幣ユニットを引き出します。
ユニット鍵を紙幣ユニット錠に差し込み、保守（右）側に回しますと紙幣ユニットが引き出せます。
- ③ 「搬送部①」の緑色のラッチと凹部を摘まみ上に持ち上げ、搬送路に詰まっている紙幣を取り除きます。（搬送路の開閉はP28参照）



- ④ 収納庫の各ゲート部分に紙幣が挟まっている場合は、指でローラを手前に回して紙幣を取り除きます。



- ⑤ 鑑別部を手前から奥に開きます。
開かない場合は、紙幣が挟まっていますので、ユニット右側面の緑色のノブを時計方向に回して搬送路側へ紙幣を出して、取り除いてください。



ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ⑥ 出金口を開いて紙幣が挟まっていないか確認してください。
紙幣が挟まっていたら取り除いてください。

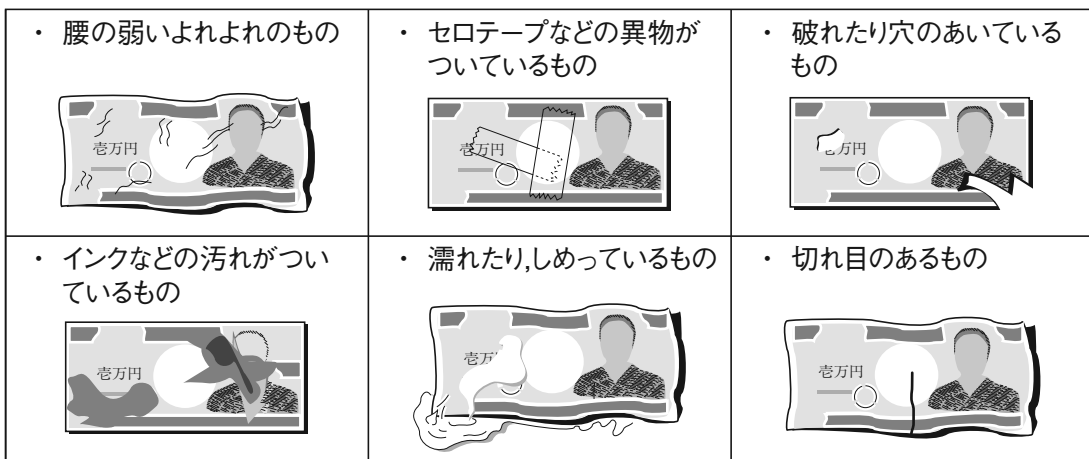


- ⑦ 紙幣部を戻して、操作パネルの「取消／復旧」スイッチを押して釣銭機をリセットしてください。
再度エラーが表示されましたら、他に詰まっている紙幣があります。
再度紙幣ユニットを開いて確認してください。
- ⑧ 取り除いた紙幣はドドアへ保管して、後で分かるように管理してください。

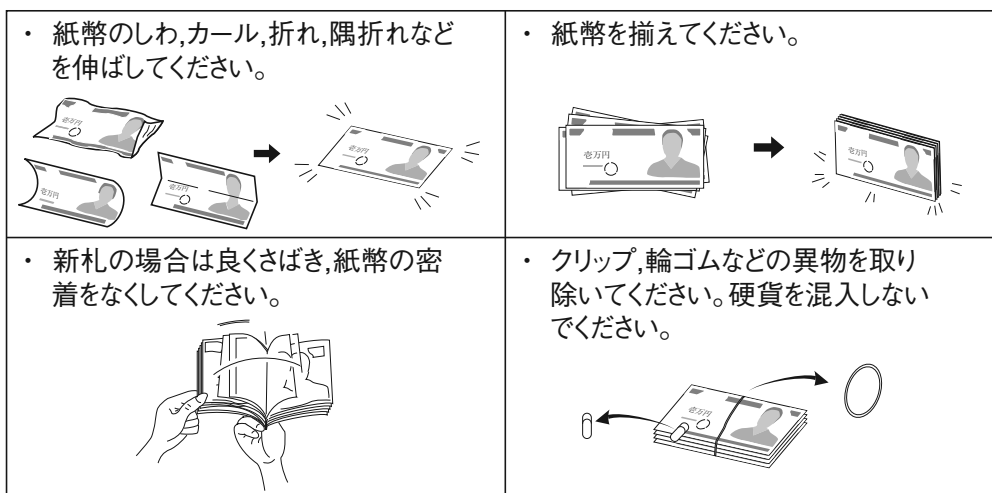
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

3.3 紙幣釣銭機 (CSB777)

- 紙幣投入口への投入枚数は、投入口に無理なく挿入できる枚数を目安としてください。(新札で 25 枚相当)。
- 現行の国内発行 4 金種ではない紙幣 (昭和 59 年以前の紙幣や商品券、図書券などの金券) は投入しないでください。
詰まり・誤選別の原因になります。
- 回収庫の開閉は、電源が入っている状態で行ってください。また、その際には必ず紙幣を抜き取ってください。在高が合わなくなります。
- CSB777 は単品では動作しません。必ず CSC777 と一緒にお使いください。
- 次のような紙幣は、取込み不能や紙幣詰りの原因になりますので、この装置には、入れないでください。



- トラブルを未然に防止するため、投入口に紙幣を入れるときは、次のことをお願いします。

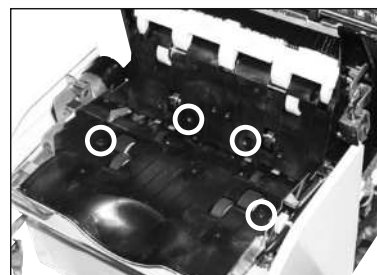


7.2 紙幣釣銭機の清掃

センサの清掃は、1週間に1回行ってください。

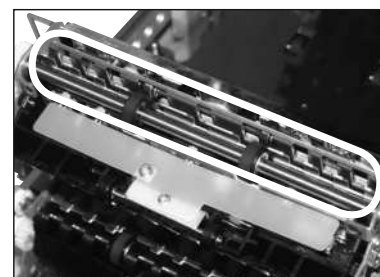
(1) 紙幣投入センサ

- ① 投入口を開いて、ブロアーでフォトセンサ（4ヵ所）（白丸）のほこりを除去してください。



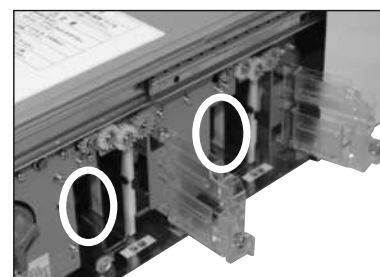
(2) 入金鑑別部センサ

- ① 入金鑑別部を開けて、ブロアーでフォトセンサのほこりなどを除去してください。



(3) 収納庫センサ

- ① 収納庫の扉を開けて、プッシュの表面（白丸）のほこりなどをクリーニングクロスで清掃してください。



また、ブロアーでフォトセンサ（白丸）のほこりを除去してください。



(4) 回収庫センサ

- ① 回収庫を取り外した全面をクリーニングクロスでほこりなどを除去してください。



富士電機株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番2号
(ゲートシティ大崎イーストタワー)
